

令和7年度 就学援助申請書(兼承諾書・委任状)

※下記の【承諾・委任】の内容を確認し提出してください。

伊平屋村教育委員会教育長 宛

就学援助を受けたいので、次のとおり申請します。

【承諾・委任】 ※個人情報、以下の目的以外で利用することはありません。

1 支給された援助金については、その目的の範囲にのみ使用します。

2 就学援助の認定及び支給事務に際し必要な場合には、この申請書に記載した全員の以下の状況を、教育長が利用することに承諾します。また、このことについて、申請書に記載した同一世帯員の承諾を得ています。

(1)伊平屋村が有する住民基本台帳の情報

(2)伊平屋村が有する所得及び課税の情報

(3)伊平屋村が有する生活保護の受給に関する情報

3 転出入による就学援助の支給状況の確認のため、必要に応じて他市町村と支給情報の受け渡しをすることに承諾します。

4 学校給食費等の受領等を学校長に委任します。

5 学校徴収金に未納がある場合には、援助金の一部または全部の受領を学校長へ委任します。

【再審査及び認定取消】認定となった後に、住民票上に異動があった場合は、現状を確認し認定を取り消すことがあります。

※太枠のみ記入してください。

住所		伊平屋村			電話番号		
申請者署名 (保護者名)		□ 【承諾・委任】の内容を理解したので申請いたします。 ←☑を入れてください。					
家族 の 状 況	続柄	氏名	生年月日	職業(学校名・学年)	同居	病気療養有無	
			・ ・		同 ・ 別	有 ・ 無	
			・ ・		同 ・ 別	有 ・ 無	
			・ ・		同 ・ 別	有 ・ 無	
			・ ・		同 ・ 別	有 ・ 無	
			・ ・		同 ・ 別	有 ・ 無	
			・ ・		同 ・ 別	有 ・ 無	
			・ ・		同 ・ 別	有 ・ 無	
			・ ・		同 ・ 別	有 ・ 無	
			・ ・		同 ・ 別	有 ・ 無	
家族状況の変動							
申請理由(具体的に記入してください。)							
該当する記号に○印をし、記入してください。							
(1)両親が別居又は不在の場合				(2)養育費の仕送り			
□ 離婚 □ 別居 □ 死亡				□ ある(月 円) □ ない			
(3)養育費は主に誰がみているか				(4)家族が病気療養中の場合			
()				診断書の添付			
(5)住宅の形態							
□ 持家 □ 賃貸(村営住宅等) □ その他(親戚など家賃の支払いがない場合)							

※保護者名義の通帳又はキャッシュカードの写し

振込先	金融機関名	銀行 ・ 信金 ・ 農協	支店名	支店 ・ 出張所
	口座番号	普通預金	口座名義 (カタカナ)	

(認 定 調 書)

1 就学援助を必要と認める者について学校の意見(該当する番号を○印で囲んでください。)	
該当する事由	
(1)保護者の職業が不安定で、生活状態が悪いと認められる者。	
(2)PTA会費、学級費等の学校納付金が滞りがちである。	
(3)被服等が悪い者または学用品、通学用品等に不自由している者。	
(4)経済的な理由により欠席日数が多い者。	
(5)その他の理由(具体的に) _____	
上記の者を就学援助を必要とする児童・生徒として報告します。	
令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日	
伊平屋村教育委員会 殿	学校長 _____ (印)
2 民生委員の所見 _____	

民生委員 住所:伊平屋村字 _____	氏名 _____ (印)
3 教育委員会の却下(事由) _____	

上記の者を (要保護 ・ 準要保護) 児童・生徒として認定 します。 しません。	
令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日	
学校長 _____ 殿	伊平屋村教育委員会 _____ (印)

受付日	受付者	受付場所	区分	★入学準備金対象者	認定開始月
/		学校 ・ 教育委員会	要 ・ 準	有 ・ 無	月

教委用	申請	口座	生保	住基	筆頭者	所得

